

第6回ミナミ活性化協議会代表者会議結果

1 日時

平成23年1月20日（木）午後6時30分～午後7時10分

2 場所

道頓堀リンデンビル4階映像ホール

3 出席者（敬称略）

役 職	氏 名
大阪府副知事	小河 保之
大阪市長	平松 邦夫
大阪府警察本部長	舟本 馨
ミナミ歓楽街環境浄化推進協議会会長	岡本 敏嗣
ミナミ歓楽街環境浄化推進協議会発起人	福長 徳治
大阪商工会議所会頭	佐藤 茂雄
社団法人関西経済同友会代表幹事	山中 諄

4 意見交換要旨

○ ミナミ歓楽街環境浄化推進協議会会長

ミナミ活性化協議会の代表者会議は、平成17年から始まり、今回で6回目となりました。

思い返すと6年前のミナミの街には、強引な客引きを行う「カラス族」がうろつき通行がしづらく、卑猥な看板を掲げた風俗案内所も至るところに存在するなど、地元の人でも近寄りがたいというような悪いイメージとなっておりました。

また、放置自転車が雑然と置かれ、はみ出し看板やゴミが放置されているなど、街の雰囲気は大変悪いもので、汚い印象を与えるものでありました。

そのような中、「風情あるミナミの街を取り戻したい」、「自分たちでミナミの街を良くしていく」という地元の熱い思いの者たちが集まり、平成17年2月に地元商店街や地域振興会などを構成員とする「ミナミ歓楽街環境浄化推進協議会」を設立しました。

それ以来、地元では『みんなでつくろう ええ街ミナミ』をスローガンに、毎月、行政・警察・経済界との連絡会議や夜間のパトロールなどを実施し、さらには、はみ出し看板等の解消に向けた自主規制を強化するなど、ミナミの環境浄化や活性化に努力してきたところでございます。

このように、地元の力を結集し、行政、警察、経済界と一致団結して様々な取組を行ってきた結果、誰もが「ミナミはええ街」だと実感していただける風情を取り戻しつつあります。

しかし、未だミナミが抱える課題としましては、風俗環境と放置自転車問題があります。

風俗環境問題では、これまで警察において、迷惑防止条例の改正や風俗案内所条例を制定し、取締りを強化していただいた結果、悪質な客引きや違法風俗案内所などは減少してまいりました。また、違法風俗店等の取締りも推進していただき、風俗環境は以前に比べ改善してきております。しかし、最近では無料案内所やガールズバーなどの路上でたむろする客引き行為が、また目に余るようになってきており、地元としてはそれに対し、環境浄化のパトロールを強力に継続してまいる所存ですが、ミナミの街の景観を守る上で、なお一層の取締りをお願いするところです。

次に放置自転車問題では、平成19年6月に大阪商工会議所が事務局となって、大阪市をはじめ、地元や警察などを構成員とした「ミナミ自転車問題対策協議会」を設立し、放置自転車の解消や自転車乗車マナーの向上に向けた、総合的な自転車対策を検討してまいりました。

その結果、「自転車まちづくり地域協定」が大阪市と地元との間で結ばれ、平成21年10月にはミナミエリア一帯が放置自転車禁止区域に指定され、さらには駐輪場の拡大や放置自転車の撤去回数を大幅に増加するなど重点的な取組を行っていただいております。また、曜日や時間帯など地域事情に合わせた撤去活動の一つとして夜間撤去も始まりつつあります。

地元といたしましても皆様にご協力いただき、放置自転車禁止区域の啓発活動や民間駐輪場の利用を促す取組を進めていきたいと考えております。

このように一歩ずつではございますが、ミナミが抱える問題やそれに密接に関係する青少年問題や街頭犯罪対策などに対し、それぞれの力を結集し、問題解決に向けた取組を継続しているところでございます。

「健全で魅力あるまちづくり」を進めていくに当たって、地域のルール作りの一環として、大阪市の計画調整局とともに地区計画を検討した結果、昨年5月宗右衛門町地区において、歓楽街ではおそらく初めてのケースと思われる地区計画条例が施行されました。さらに地区計画の実効性を高めるため、地元、大阪市、大阪府警の三者による連絡会も昨年9月に発足しました。

また、他の商店街のエリアにおいてもルール作りが進められており、このケースをリーディングケースとして取組が広がることによって、健全で魅力あるミナミのまちづくりにつながると考えています。

さらに、宗右衛門町の通りでは、大阪市建設局による電線地中化の工事が今年度には終了し、平成24年度には道路美装化によって石畳の通りが完成し、街並が一新する予定でございます。

ミナミ歓楽街環境浄化推進協議会での活動も6年目を迎え、地元としては、さらに地元の力を結集し積極的に取組を進め、官民協働による地域の環境浄化と街の賑わいづくりに邁進してまいり所存です。

特に賑わいづくりについては、平成27年に道頓堀川が開削されて400周年を迎えることから、地元としてはこれを契機に「大阪の元気はミナミから」と活性化策を進めてまいり所存ですので、何卒皆様のご協力をよろしくお願い申し上げます。

また、さらなる本協議会の拡大・発展を図るため「賛同団体」として、前体制から移行される関西経済連合会さんの他に

- 国土交通省近畿地方整備局大阪国道事務所さん
- ミナミまち育てネットワークさん
- 財団法人大阪観光コンベンション協会さん

が加入してくださっております。

今後とも行政、警察、経済界、賛同団体の皆様からご支援をいただきながら、オール大阪体制で魅力ある賑わいの街ミナミの再生・創造に向けて、まちづくり活動を推進してまいりますので、よろしくお願い申し上げます。

○ 大阪市長

大阪市のミナミ活性化協議会との協働ということについてお話しさせていただきます。岡本会長からお話しがありましたが、放置自転車問題は一昨年(2010年)10月1日に面的エリアとして規制をさせて頂いて、撤去と同時に駐輪場を作っています。これは地域の方々のご協力がなければなし

えないことで、地元「いっしょにやまひよ」とお声を掛けさせていただいて、きちんとお答え頂いている。元々、ミナミ活性化協議会、歓楽街環境浄化推進協議会の皆さんから、「本当にもう一度ええまちにしたいんや」という強い思いを受けておりまして、それが1歩も2歩も前進しつつあると感じています。

駐輪場は、今年度におよそ1500台の駐輪分を順次設置していき、今後とも、夜間の撤去作業と合わせて、効果的な放置自転車対策に取り組みたいと思いを強くしています。地元の皆さんのご協力をお願いしたいと思ひますし、市としては警察のご協力をいただきながら、自転車利用者に対するマナーの啓発、乗り方の啓発に力点を入れて進めていきたいと思ひます。

2点目は、去年4月に決定した宗右衛門町地区の地区計画でございます。

この地区計画は、宗右衛門町活性化協議会の方々が、大阪の代表的な歴史ある繁華街としての宗右衛門町が、「あんなまちではあかんやないか」ということで地道に取り組んで頂いております。そして、本当にこの計画ができるのかという苦労や困難があったと思ひますが、大阪市が全面的に協力させて頂いております。全部きれいになるにはまだまだ時間がかかりますが、逆にはっきりした目標を見据えることができたので、地域の皆様の活躍、活動に対し、心からお礼を申し上げたいと同時に、大阪市としてもやれることをしっかりやっていきたいという思いで一杯でございます。大阪府警の力を借りながら環境をきちんとしていかなければならないという思いをさらに強くしています。

3つ目は、地域防犯対策です。

今日、定例会見がございまして、去年の大阪市内の街頭犯罪発生件数の詳細について報告をさせて頂きました。これも市民の皆様の協力、大阪府警察の皆様の本当に親身になったご協力を頂きまして、大阪府も懸命の努力を重ね、その結果として街頭犯罪の代名詞と言われるひったくりについて、指定都市のデータを取り出した平成元年から21年続いていたワースト1の汚名を去年返上することができました。件数自体はまだ多く、全体の街頭犯罪も多いのですが、私が市長に就任した時は、街頭犯罪8項目の全てにおいてワースト1だったのが、去年は5項目を返上することができ、このミナミ活性化協議会あるいはミナミ歓楽街環境浄化推進協議会の皆様のご協力の下でやることのできた大きな成果だと思ひます。まだまだワースト1を脱却したばかりでワースト2であります。より安全で安心なまちづくりに向けて皆様のご協力を今後とも頂戴して参りたいと思っております。市民の皆さんと一緒にやってこそまちがよくなります。ぜひ皆様のお力をお借りしたいと思っております。

このミナミだけでなく、キタとミナミという大阪の2つの歓楽街で、環境を良くしていこうという取り組みに一致協力して頂いて、大阪の賑わい、活性化に向けてお力を頂いていることを感謝申し上げます。

○ 大阪府副知事

府民と市長一緒になり、府警本部さんの力もあって、昨年大阪の街頭犯罪ワースト1も返上でき知事も喜んでおります。

ミナミ歓楽街環境浄化推進協議会の皆様におかれましては、平成17年から合同パトロール、自転車駐輪対策など地道に活動された結果、本当に放置自転車等も少なくなってきたこと、目に見えてよくなってきていることに関して、本当に敬意と感謝を表します。

大阪府としまして、風俗環境の浄化ということで、この2月に青少年健全育成条例の改正を提案してございまして、有害図書類の見直し、インターネット上の有害情報サイト、出会い系サイト

等の公告規制等を盛り込んで、条例を改正していく予定としています。早く条例を改正して、大阪市、府警本部、皆さんと一緒にやっていきたいと思っておりますので、また引き続き宜しくお願いします。

私はミナミに生まれ育ちまして、大阪府庁内ではミナミ派と言っているのですが、昨年、非常に皆様のお力が必要だと思ったことがございました。実は御堂筋のイルミネーションこれは市長さん、知事がしようということになりましたが、ミナミまでイルミネーションが届いていなかったのです。

ここにおられる南海電鉄の山中会長から、「なんでミナミまで届いていないのだ」ということでお叱りを受けました。

その後、南海なんば駅前の広場にイルミネーションをしようということで、南海電鉄さんを中心に、戎橋商店街さんや高島屋さんなど、民間の力でやろうということになりまして、今もそのイルミネーションが点灯しております。

このように、ミナミの民間の力は非常に力強く、こうした事業もすぐに動き出しております。

知事が言っておられますが、行政だけが事業を引っ張っていると、資金面での規制もあり、なかなか続けていくことが難しいのです。防犯の運動もそうですが、「自分たちのまちは自分たちでやろう」という気持ちが動き出すと、最初は小さくても、どんどん大きくなっていきます。今回イルミネーションは駅前の広場だけですけれども、皆さんの力が大切だと思っておりますので、今後とも協力して貰えればと思っています。

ミナミが元気になって、人が集まり賑わってきております。ミナミが元気になることで大阪全体が元気になると思っておりますので、これからも宜しくお願いします。

○ 大阪府警察本部長

府警といたしましては、ミナミの健全で魅力あるまちに向けて、安全なまち、治安対策ということで、地元の南警察署と本部が連携して取り組んでおります。

府警の取組みについて、3点に絞ってお話しします。

ミナミの治安対策というのは、風紀風俗事犯、暴力団対策・来日外国人対策、街頭犯罪対策等があります。

岡本会長からお話しがありましたが、これまでの取締りにより、客引き行為、無料風俗案内所は、一時期に比べると減ってきている状況であります。しかし、まだまだ手を抜けない状況であると認識しておりまして、引き続き取締りにあたります。

1点目でありますけれども、暴力団、来日外国人の犯罪の取締りです。

去年は、象徴的な事件としましては、このミナミに本拠があります山口組のナンバー3の宅見組組長等を暴対法により検挙いたしました。こういったものをはじめとしまして、南署と連携を取りながら、かなりの数の暴力団員、来日外国人犯罪を検挙いたしました。しかしながら、歓楽街における売春事案、賭博、風俗事犯の背後には暴力団や来日外国人の犯罪組織が関わっているというような現状でありますので、さらに取締りを強化してまいります。昨日も、この近くでネット賭博、店舗でインターネットを利用し博打をしていた店を摘発いたしました。こうしたものも今後力を入れて摘発していきます。

2点目は、アメリカ村のクラブ対策であります。

地元の人々は、クラブの深夜の騒音等で迷惑以上に本当に困っている状況であります。また、去年は、クラブの客同士で喧嘩から発展して、傷害致死事件が発生しています。こうしたクラ

ブ営業については、風営法違反というような状況もありまして、去年12月に2店舗摘発いたしました。こうした違法な営業につきましては、今年も厳しく取り締まっていきたいと思っています。

3点目は、防犯カメラの関係であります。

大阪府・大阪市さんに、どんどん防犯カメラをつけて頂いております。防犯カメラは絶大な効果があります。ミナミ地区におきましては警察直轄の防犯カメラの設置をしております、すでに、宗右衛門町地区、島之内地区に40台を設置しています。また、議会の承認も頂きまして、2月末までに道頓堀・千日前地区にさらに20台、6月末までに道頓堀・日本橋地区に18台の警察直轄の防犯カメラを設置します。

南署では、防犯カメラを利用し、事案が発生すると現行犯的に捕まえるという体制をとっています。こうした防犯カメラは絶大な効果がありまして、街頭犯罪のひたたくりにつきましては、前年と比べて、宗右衛門町地区では約87%減少し、島之内地区では約32%減少しています。

これら防犯カメラが多なる貢献をしていることは間違いありません。

ハードとソフトの両面で、これからも街頭犯罪の摘発、また客引きの摘発も行っていきたいと思っておりますので、引き続きのご支援をよろしくお願ひしたいと思ひます。

○ 大阪商工会議所会頭

日頃、ミナミで食事をするところがあるのですが、実感としてもミナミは本当に安心・安全なまちになってきていると思ひます。

改めまして、皆様方の日頃の地道なご努力、行政の皆様方のお力添えに敬意を表する次第であります。

岡本会長から、道頓堀川開削400周年、宗右衛門町の石畳化のお話がありましたが、ミナミは、今後ますます魅力あるまちになっていくことと思ひます。

大阪商工会議所は「千客万来都市OSAKAプラン」として「全員参加で大阪に賑わいを創り出そう、国内外から人がたくさん来る魅力的なまちにしよう」というビジョンを掲げ、今年から実施いたします。その中で、ミナミの環境が格段によくなっていることを心強く思ひます。

全員参加で取り組むということとは、大阪を安心・安全なまち、魅力あるまちにしていけるために、企業や地元、行政や経済界が一丸となって、賑わいづくりに向けた取り組みを支えていくことにつながります。大阪商工会議所といたしましては、皆様方と一緒に今後もミナミの活性化に向けて取り組んで参りたいと思ひますので、どうぞ宜しくご協力の程お願ひします。

○ 関西経済同友会代表幹事

関西経済同友会といたしましては、大阪商工会議所、行政、他の団体と連携しまして、まちの美化、放置自転車等の問題を中心に取り組んでいきます。

先程お話しがありました賛同団体の「ミナミまち育てネットワーク」ですが、私はこの代表も致しております、本日もこの会員の方が多数ご出席頂いております。大阪商工会議所の佐藤会頭や、ミナミ歓楽街環境浄化推進協議会の岡本会長も商店街の関係等でこの団体にご参加頂いており、120位のミナミの企業、商店街に参加頂き、活性化イベント等いろいろな活動をしています。

賑わいのある、安心して訪れることのできるまちというものを目指しまして、日々努力してい

ます。

こういった運動は今後も続けていきたいと思っております。また、私自身ミナミにいる人間であり、できれば昔のように、この宗右衛門町のまち等を修学旅行で夜に先生が生徒を引率するような姿にしていかなければならないと思います。

子ども達が安心してこの心齋橋、道頓堀を訪れることができるという姿を考え、そういうまちになれば良いと思います。

我々も一生懸命に頑張っていきたいと思っております。

○ ミナミ歓楽街環境浄化推進協議会発起人

先程から代表者の皆様方に、ミナミの今までの取組で大きな成果がありましたこと、また今後につきましても取組の推進を強めていくといったお言葉を頂き心強く思いますし、大変感謝いたしております。

地域といたしましても、ミナミのまちが日本一、世界一人気があって、楽しく、明るく、もちろん安全・安心であり、大阪ならではの人情、そういった風情の息づくまちづくりに向けて、一歩たりとも止まることなく、この取組に邁進してまいりたいと思っております。

5 共同アピールの採択

意見交換後、出席者全員一致で「第6回ミナミ活性化協議会共同アピール」を採択した。

6 啓発イベント、パレード

代表者会議終了後、リンデンビル1階コンコースにおいて啓発イベント及び参加者全員で道頓堀通を戎橋南詰までパレードを実施した。

※放置自転車撤去と放置自転車追放キャンペーン

代表者会議の前に、道頓堀（相合橋～御堂筋の間）で大阪市建設局による放置自転車の撤去と参加者による自転車放置禁止区域の啓発キャンペーンを実施した。

第6回 ミナミ活性化協議会代表者会議 共同アピール

歴史と文化に彩られた「ミナミ」を健全で魅力あふれるまちにするため、当協議会を設立し、早5年が経過した。この間、地元・経済界・行政が心をひとつにし、知恵を出し合い、街頭犯罪の抑止や風紀風俗事犯等の取締り、放置自転車の排除、地区計画の策定をはじめ様々な施策を展開してきた。

この結果として、街頭犯罪や執拗な客引き、路上にあふれた放置自転車等が減少するなど一定の成果をみているところである。しかしながら、これら施策の実施が必ずしも十分であるとはいえず、更なる目的達成に向けて、強力な取組が必要である。

また、近年、海外からの観光客が増えたことで、観光集客における「大阪の顔」として、ミナミが担う役割は一層重要となっている。

そこで、我々協議会は、まちの環境浄化、美化の妨げとなる事象を根幹から改善し、誰もが安全で安心して楽しめるミナミのまちを築いていくため、次の対策を推進することとした。

- ① 暴力団及び来日外国人犯罪組織の資金源となる売春、賭博事犯や違法風俗店等の取締りにより、犯罪インフラの弱体化、解体を進めていく。また、地元等との協働により、客引きや迷惑行為等を行う違法風俗店等の排除活動を強力に推進する。
- ② 自転車等放置禁止区域の周知徹底、啓発を図るとともに、民間駐輪場の有効活用のための広報や駐輪場の増設など、より一層の取組を進めていく。
- ③ 道頓堀川開削400周年を平成27年に控え、ミナミの文化や景観を守りながら、水辺を楽しみ、食を楽しむ風情が息づく魅力的で人が集う賑わいあるまちなみを再生・創造する活動を強力に進めていく。

平成23年1月20日

【ミナミ活性化協議会】

大阪府知事	橋 下 徹
大阪市長	平 松 邦 夫
大阪府警察本部長	舟 本 馨
ミナミ歓楽街環境浄化推進協議会会長	岡 本 敏 嗣
ミナミ歓楽街環境浄化推進協議会発起人	福 長 徳 治
大阪商工会議所会頭	佐 藤 茂 雄
社団法人関西経済同友会代表幹事	山 中 諄

～賛同団体～

国土交通省近畿地方整備局大阪国道事務所
ミナミまち育てネットワーク
社団法人関西経済連合会
財団法人大阪観光コンベンション協会